

記憶障害

観察項目

I、内臓の感覚が鈍い

- ・便秘でもお腹が張った感覚を感じない
- ・下痢でも体調不良を感じにくい
- ・尿失禁が多い

II、強い不安症状がある

III、人格変化

- ・怒りっぽくなる
- ・常にイライラしている

カットオフ

I (内臓の感覚が鈍い) が当てはまれば
または

II (強い不安症状がある) と

III (人格変化) の両方が当てはまれば

卓上療法

【異なる計算法】

全ての計算問題を引いて計算してください

$3 + 2 =$

$8 + 7 =$

$4 - 3 =$

$6 - 3 =$

$7 + 6 =$

$7 - 2 =$

$9 + 3 =$

$5 + 1 =$

$8 - 1 =$

$8 + 2 =$

$9 + 4 =$

$5 - 4 =$

$7 - 1 =$

$7 + 1 =$

$4 - 4 =$

$4 - 2 =$

$5 - 1 =$

$8 + 6 =$

$7 + 4 =$

$7 + 1 =$

$4 - 2 =$

$4 - 2 =$

$7 + 5 =$

$8 + 6 =$

$7 - 3 =$

$4 + 2 =$

$9 - 1 =$

$9 + 4 =$

被害妄想

検査

ストループ検査法

- ①、②、③の順番で課題を実施し、
③の課題でカットオフを決める

方法

- ① 黒のインクで書かれた色の文字(赤・青など)を読む
- ② 色(■・■)を読む
- ③ 異なるインクで書かれている文字(赤・青)の”色”を読む
※一定のリズムで読む

カットオフ

3つ以上間違える(文字を読む)。

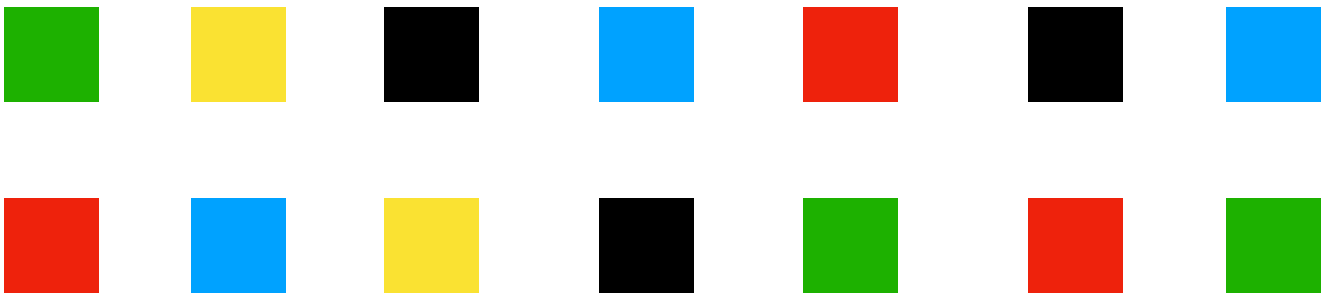
または

リズムの乱れが4回以上ある。

① 文字を声に出して読んでください

赤 青 緑 赤 赤 黄 緑 青 黒 黄
青 緑 青 黒 黄 緑 赤 緑 青 赤

② 色を声に出して読んでください



③ 一定のリズムで文字に書かれてある色
を声に出して読んでください

青 緑 赤 黄 赤 黄 青 黒 黄 赤
青 緑 青 黒 赤 緑 赤 緑 緑 青

卓上療法

【リズムに合わせてながら、線引き】

片方の手で一定のリズムを刻みながら、線を引く

リズムを刻みながら

1 → あ → A → 2 → い → B → 3 … の順番で線を引いてください

1	A		3	う
		B		
あ		2	C	
	い			
お		4	D	
	5			
E		え		
6	F	7		
か	G			き

注意機能障害

検査

五十音反応検査

検査者指示内容

「今から五十音をランダムに読み上げていきます。
『あ』が聞こえたら、手を叩いてください。」

『いきあうしすああくけこいあきあ
けえおあああくあしせきああい』

カットオフ

2つ以上の間違い

間違い…叩き間違い、無反応

卓上療法

【○の数を数える】

○	△	↑	□	○	△	□	○	↑	□
△	○	△	↑	△	□	□	△	△	□
↑	△	□	○	□	○	↑	△	□	↑
↑	○	△	△	↑	△	↑	○	○	△
○	△	↑	□	○	□	△	△	↑	□
↑	○	□	△	□	↑	○	□	△	○
□	↑	○	↑	△	□	↑	□	△	↑
○	△	□	↑	↑	△	○	□	↑	□
□	↑	○	△	↑	□	↑	△	□	△
○	□	△	○	□	○	□	↑	↑	○